

写真



＼石見銀山学習Ⅰ（1年生「産業社会と人間」）／

9月6日（月）

1年生の「産業社会と人間」の授業で、10月末に行う石見銀山保全活動（4月に2年生が実施した事業と同内容）の事前学習として、市役所石見銀山課の中田さんに世界遺産についてお話しいただきました。

お話は、クイズ形式で進められ、3～4人のグループ対抗戦で、正解率の高いグループには景品があるということで、生徒たちはいきなり本気モードとなりました。

世界遺産は、大きさや、新旧、観光地として有名かどうかなどは、登録要件にならないことや、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の登録の際の経過などを、クイズとして出題いただき、詳しく解説していただきました。

クイズの大半は、一般的には知られていない内容なので、生徒たちはヒントと”勘”に頼って答えを導き出していました。1位のチームは驚くほどの正解率でした。

1年生は、今後、現地での体験学習を行い、課題を見つけ、探究学習を行います。このことについても、継続的にお知らせしていきます。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>